



赤備えの車止めが置かれた「古城の門」(2024年4月14日撮影)

同窓生の交流促進の2つを目的に掲げ、本部の他に北海道同窓会、仙台支部、関東同窓会、長野支部、中南信支部、関西同窓会がそれぞれの地域で活発な活動をしています。県内の高校同窓会の多くは同窓生の交流だけを目的とする中、本同窓会は現役生徒への支援も掲げており、毎年多大な援助をしてきました。歴代の校長先生からはこの点で多くの感謝のお言葉をいただき、特に政府の財団改

同窓会活動の課題

理事長 金子元昭



革で「社団法人」から「一般社団法人」への改組が2012年に行われたことで、社団法人時代に蓄えてきた基金を今年度までに「公益目的支出」として学校への追加支援で消費してきました。来年度からはその財源がなくなるため、今まで同様の支援は難しくなります。同窓会では活動を継続するために、会員の皆様に会費納入をお願いしてきました。納入方法も従来の郵便局からの振り込みに加え、コンビニ支払、クレジットカード、そして今年からはスマホアプリ決済支払も可能にし、気軽に納めていただけるよう、取り組んできました。今後も同窓生に上田高校そして同窓会の活動をお伝えし、多くの方にご参加いただける機会を増やしたいと思っておりますので、会費納入にご協力ください。高齢化に伴い、「友達」が人生の最大の資産だと気

同窓会報 第58号
2024年8月1日
一般社団法人 上田高等学校同窓会
〒386-0024 上田市大手1-9-8
TEL/FAX 0268-22-3146
ホームページ <http://www.d-emu.co.jp/uhd/index.html>
発行人 金子元昭
(発行部数 27,000部)
印刷所 田口印刷株式会社

2024年度 会員大会
ご案内

★期 日 **10月19日(土)**

●会 場 **上田東急REIホテル**
上田市天神4-24-1 TEL.0268-24-1401

●受 付 **14:00 ~**

●開 会 **14:30 ~**

●講演会
講師 日本経済新聞社 本社コメンテーター **中山 淳史氏(81期)**
演題 「**ゴーンさん、ちょっと待ってください**」
~「スター経営者」を追った7000日」

●懇親会 **17:30 ~**

●会 費 **6,000円**

づくことが増えています。上田高等学校同窓会も同窓生の交流の機会を増やすなどして、そのお手伝いのできればと思います。同窓会活動への皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

同窓生の皆様には、いつも温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。学校では、令和5年の5月からコロナ感染症の制限が緩和されて、ほぼ通常の学校生活に戻ってきました。松尾祭は一般公開を行い、春休みの希望者による海外研修も実施しました。

海外研修支援募金に多くのご支援をいただき、本当にありがとうございます。実り多い研修となりました。

アフターコロナの学校で過ごして感じることは、「伝えることの難しさ」です。コロナ禍の制限が続いたことで、松尾祭などの行事のやり方の細かい部分がわからないということが何回もありました。前年の様子を見て、記録に残すまでもなく、伝わってきていたことが途切れてしまったのです。

様子を知る人に話を聞いて復活させたり、コロナ禍バージョンを採用したりしてより良いやり方を探しています。伝統とは時代に即した形に変わっていくもので、それでいいのかな、と思っております。



校長 宮下 美和

ました。海外研修支援募金に多くのご支援をいただき、本当にありがとうございます。実り多い研修となりました。

アフターコロナの学校で過ごして感じることは、「伝えることの難しさ」です。コロナ禍の制限が続いたことで、松尾祭などの行事のやり方の細かい部分がわからないということが何回もありました。前年の様子を見て、記録に残すまでもなく、伝わってきていたことが途切れてしまったのです。

様子を知る人に話を聞いて復活させたり、コロナ禍バージョンを採用したりしてより良いやり方を探しています。伝統とは時代に即した形に変わっていくもので、それでいいのかな、と思っております。

ました。海外研修支援募金に多くのご支援をいただき、本当にありがとうございます。実り多い研修となりました。

アフターコロナの学校で過ごして感じることは、「伝えることの難しさ」です。コロナ禍の制限が続いたことで、松尾祭などの行事のやり方の細かい部分がわからないということが何回もありました。前年の様子を見て、記録に残すまでもなく、伝わってきていたことが途切れてしまったのです。

様子を知る人に話を聞いて復活させたり、コロナ禍バージョンを採用したりしてより良いやり方を探しています。伝統とは時代に即した形に変わっていくもので、それでいいのかな、と思っております。

ました。海外研修支援募金に多くのご支援をいただき、本当にありがとうございます。実り多い研修となりました。

アフターコロナの学校で過ごして感じることは、「伝えることの難しさ」です。コロナ禍の制限が続いたことで、松尾祭などの行事のやり方の細かい部分がわからないということが何回もありました。前年の様子を見て、記録に残すまでもなく、伝わってきていたことが途切れてしまったのです。

様子を知る人に話を聞いて復活させたり、コロナ禍バージョンを採用したりしてより良いやり方を探しています。伝統とは時代に即した形に変わっていくもので、それでいいのかな、と思っております。

お堀 ばた

上田高校新聞班(中村 菜由子班長・123期)と4月に同窓会館で面会する機会があった。スマートフォンが日常化した世代だが「印刷された新聞を手にとる達成感がある」と話す。4月8日付紙面にはカンボジアやフィリピン、米国へ出向いた在校生の記事が載り、海外研修や国際貢献への並々ならぬ意欲がにじむ。頼もしく思うとともに時代の変化を感じたのは、生徒会誌「松籟」の過去70年分を拾い読みしたせいもある。第14号(1966年)は特集Ⅱでベトナム戦争を取り上げ、第21号(74年)は特集「上高生」を組み、「恥も外聞もかなくり捨てて」駅前や書店でインタビューしている▼松尾祭での「たまご投げ」を知る同窓生はもう年配者だろうか。これを問題提起した第29号(82年)は生徒総会での発言や学校側の見解も掲載。「たかが卵、されど卵」を論じ合った当時の空気が伝わる▼表現や発表の場が限られていたこともあるが、青年の一徹さ、常識を疑ってみる気概が満ちていたかもしれない。とはいえず、今の若者も少子高齢化社会を生き抜く課題を背負っている。どれほど便利さを手にしても自分の未来まで誰かに任せにするわけにはいかないからだ▼松籟第38号(91年)はそんな風潮を予測したのか論説を復活させ、前口上で呼び掛けた。「上田高校生徒諸君に告ぐ。とにかく何かを主張しよう。それが上田高校ならびに日本国に対しての最大の貢献であると思う」。現代にも響くのではないだろうか。(松)

栄えある受章

おめでとうございます。(敬称略)

2023年 秋の叙勲

荒井 邦夫 (61期) 旭日双光章
柳澤 厚 (68期) 瑞宝小綬章
小林 一雄 (69期) 瑞宝小綬章
浪方 圭三 (69期) 瑞宝双光章
滝澤 修一 (70期) 旭日单光章
柳澤 憲一郎 (70期) 旭日小綬章

2024年 春の叙勲

村居 正雄 (59期) 旭日双光章
洪谷 一之 (64期) 旭日双光章
武捨 貴昭 (68期) 瑞宝小綬章
桜井 達雄 (70期) 瑞宝小綬章

第42回 危険業務従事者叙勲

五十嵐英世 (67期) 瑞宝单光章

2024年度定時総会が開催されました。



5月25日(土)、2024年度定時総会が開催されました。議長に池田総一郎氏(78期)が選任され、議長より議事録署名人に沓掛重憲氏(67期)、茅野崇氏(85期)を指名し議事に入りしました。総会では、決議事項3議案が審議・承認され、4件の報告が行われました。

第1号議案 2023年度事業報告 及び会計報告の承認
収益の部で、年会費収入は前年度より26万円弱減となりましたが、新入生の入会率改善もあり年会費、入会金のトータルでは前期比増となりました。一方、経費の部はほぼ予算通りの執行で、経常損益は予算内に納まりました。年会費収入増が重要な課題です。昨年度、より手軽に納入できるように導入しましたクレジットカードでの払込みについては、初年度で、利用件数はまだ多くなかったものの、半数以上は新たに会費納入をしていただいた会員からでありました。

第2号議案 理事選任、第3号議案 監事選任
任期満了に伴い理事20人(うち新任4人)、監事5人(うち新任2人)が選任され、総会後の理事会で理事長・副理事長が選出されました。(左表参考)

え、今年度8月からはスマホアプリ決済支払も可能にし、いつでも手軽に払込みいただけるようにします。また、好評である年会費納入者に対しての、高校吹奏楽班・室内楽班の定

期演奏会への優待席チケットの抽選配布を継続します。公益目的支出の状況は前記の通りであることから、2024年度も当初計画を上回る予算を計上しています。

報告 2023年度も学校への助成など4事業を継続実施しました。本計画は2024年度末をもって完了とする計画であります。2023年度末時点で通算の実施総額は計画を約50万円下回っており、2024年度も当初計画を上回る実施が必要となつていきます。

2024年度事業計画、収支予算

年会費収入の増加をはかるため、昨年度開始しましたクレジットカードでの払込みに加

創立120周年記念事業 収支決算中間報告書

Table with 4 columns: 収入の部, 支出の部, 金額, 金額. Includes items like 1.110周年繰越金, 募金, 空調機器導入・設置, etc.

※年内に発行予定

- 理事・監事・役員(任期2年)
理事長 金子 元昭 (68)
副理事長 増島 良介 (75)
副理事長 山越 雅明 (76)
副理事長 安齋 理江 (80)
理事 関 博明 (72)
理事 森 浩二 (73)
理事 石塚 博敏 (74)
理事 関 勇治 (77) 新任
理事 澤路 春代 (78)
理事 小林 明宏 (79)
理事 和田 澄夫 (80)
理事 中村 和宏 (81)
理事 倉沢 一彦 (82)
理事 近藤 雅浩 (83) 新任
理事 大島 洋一 (84)
理事 西田 拓生 (85)
理事 竹内かおる (86)
理事 藤井 哲也 (87)
理事 戸堀 真澄 (88) 新任
理事 金井 賢一 (89) 新任
監事 宮下 聡 (90)
監事 青木 三奈 (91)
監事 清水 研吾 (92)
監事 宮沢 紀美 (93) 新任
監事 西澤 優 (94) 新任
顧問 笠原 一洋 (53)
顧問 日置 勇二 (60)

71期の皆様へ 七志会再開します。

期 日: 令和6年9月7日(土)
会 場: 上田東急 REI ホテル (上田駅温泉口) TEL.0268-25-0109
会 費: 8,000円 (事務費含む)
参加連絡まだの方は
藤井 090-1120-0067 / 安藤 090-8328-6969 (以上ショートメール可)
安藤メール: gwewlb70@qc.commufa.jp までご連絡ください。皆さんのご参加お待ちしております。



- 代表代議員: 安藤 隆徳 (8組)
代 議 員: 塩入 法道 (1組) 成澤 英彦 (2組) 荒井 隆夫 (3組) 峯村 秀則 (4組)
塩本 幸子 (5組) 芦田 基樹 (6組) 土屋久美子 (7組)

支部だより

北海道同窓会

札幌はゴールデンウィークに合つて桜が咲き、足元では水仙やチューリップも咲き出し、春の訪れを感じる事ができた。

北海道同窓会は総会と会報発行を主に活動しているが、高齢化が進み集まる人も固定化されている現状がある。新しい参加者の開拓に努力をしているが容易ではない。会を解散してしまうことは簡単だが、一度止まった電車を動かすのは更に険しい。今が踏ん張り時かなと思っている。

(73期 北澤多喜雄)

関西同窓会

4年ぶりに総会をホテルで開催し、来賓の先生方と共に楽しいひと時を過ごしました。また、奈良県立医大の酒井宏水教

授(83期)に人工赤血球の開発についてご講演頂き、人類の生への飽くなき挑戦に心を打たれました。文化交流会では京都市国際文化交流館を訪れ、国際文化交流での貴重なお話を聞かせて頂きました。更に南禅寺、無鄰菴等を訪れ、日本の歴史の一端に触れる機会を得ました。

文化サロンでは「中国の台頭と米中競合論を考える」と題して竹内俊隆監事(68期)に、中国の政治的野望と関連する諸問題について多面的にお話頂き、国際問題の難しさを考えさせられました。



(64期 隅田修一郎)

中农信支部

中农信支部の会員数は約500人。松本平を中心に大町・諏訪・飯田まで広範囲にわたります。昨年は、久しぶりの支部総会を7月に実施しました。今年は支部が発足して30年の節目の年。ま

だまだ感染症リスクはありますが、状況をみながら、秋の開催に戻し実施の予定です。
●11月2日(土)
於ホテルモンターニユ松本
主役は会員。
ホームページには、会員の活躍ぶり・動向をとりあげ充実を図りたいと

関東同窓会



今年の関東同窓会の新年会は1月20日(土)に開催しました。開会に先立ち能登半島地震の犠牲者に黙祷を捧げました。アトラクションは小林公哉氏(115期)によるビブラフォンとスネアドラムの演奏会でした。ビブラフォンの神秘的な音色、スネアドラムの想像を超えた奏法から生み出される響きに酔いれました。

引き続き、懇親会を4年ぶりの立食形式の食事会として実施しました。歓談は途切れなく続きましたが時間が迫り、久しぶりの声を出しての校歌大合唱で閉会しました。

仙台支部

今年の総会を6月下旬に開催しました。会員の方々はまだ現役社会人が多く半分の参加でした。

会員の近況報告や在校生時代の校長面接やクラス替え、大学受験時のエピソードなど

を話題に盛り上がりました。また堀内博氏(53期 歯科医師)の米寿のお祝いも行いました。
当支部、従来より転勤等で来られた短期会員でも大歓迎です。入会希望の方は是非ご連絡下さい。

(63期 小林 邦英)

思います。テーマは忘年の交わりと多様性。
(74期 金井 則人)

長野支部



7月8日、令和6年度長野支部総会・七夕会を本部中农信支部、母校からご来賓をお迎えして開催した。金子理事長、小池中南信支部長、宮下校長からは同窓会の現状や母校生徒の活躍などをお話いただいた。また、今年度は東京六大学

野球で活躍された丸山清光氏(70期)に「野球と私」と題してご講演いただき、高校・大学時代の野球の話題や、上田高校並びに野球部の歴史など大変興味深いお話を伺った。
総勢90人超の宴となり、大いに盛り上がった。

(75期 五明 勲)



丸山清光氏 (70期)

91期の皆さま

1993年3月卒業

～あれからもう31年～

今年は会員大会の当番期です。

当日のご参加、大会運営にご協力をお願いします。

- 代表代議員 塩崎 和彦(3組)
代議員 小林 弘輝(1組)
永井 健司(7組)
井出 誠(11組)

- 竹内裕紀子(2組)
橋詰 聡史(8組)
西澤真理子(11組)

- 下村 真也(4組)
和田 美奈(9組)

- 林 美智代(5組)
齋藤 竜太(10組)



同級生との奇遇な再会

八十二銀行、長野銀行執行役員上田支店長対談

2023年6月、長野県を代表する金融機関、八十二銀行と長野銀行が経営統合しました。2026年1月の両行合併に向け、県民の関心が高まっています。

長野県の歴史にも大きく残るこのニュースの中にはもう一つ、上田高校にまつわるストーリーがあります。

両行の上田支店長は、実は83期3組の同級生なのです。3年間共に学んだ学友が上田地域の基幹支店を率いているのです。

そこで今回、八十二銀行の堀内厚志氏、長野銀行の田原謙治氏にお話を伺いました。

両氏は高校卒業後、別の大学の経済学部に進学しました。大学時代の夏休みに、同級生の自宅に集い大いに親交を深めたようです。卒業後は、共



対談する田原氏(左)と堀内氏(右)

に銀行を就職先に選択、ただ将来このような形で巡りあわせがあるとは、全く想像しませんでした。その後キャリアを積み、2022年6月、八十二銀行上田支店に堀内氏が赴任、そのわずか数日後、長野銀行上田支店に田原氏が赴任しました。ここでの再会に大変驚いたと、その時の心情を語ります。そして同年9月、両行の経営統合が発表されました。これには「腰を抜かすほどびっくりした」と率直に話していました。

世紀の銀行合併に先立ち行われた人事について、周囲では「同級生だから？」といった銀行としての戦略的背景を考える声が多く上がったようです。しかし、実際にはその意図はなく、この奇遇な再会を知った上層部では大変な驚きがあったようでした。

「互いのマネジメントスタイルは似ている。私達の絆を中心にして上田地域の他の支店長同士の融和も進んでいくだろう」と堀内氏、「これから合併という大事業を成し遂げる中で、上田地域の基幹となる支店を任されている。言いたいことを言い合

い、良い方向にする方策についてとことん話し合う。これができることは大変強みになる。高校の絆が今になってあちこちで生きている」と田原氏。一連のストーリーを伺い、両氏には長野県経済の発展に、より一層寄与していただきたいと期待を寄せています。(小柳)

街道歩きと庭づくり

64期 清水 計枝さん

64期はHPを持っています。そこには、東海道中山道北陸道千国街道などの街道歩きの記録が満載です。今年には北国街道沿いの史跡を散策しているそうです。4月21日に小諸宿を14人で歩かれるというので7期下、小諸在住の私も参加させてもらいました。



清水さんは、退職後、同期の女性36人に声をかけて街道歩きを始めました。男性からの参加希望があると、「女性より前を歩かないこと」と条件をつけたのだそうです。

計画を立て、記録の冊子を残すのは簡単ではありません。同窓会に寄贈されたその冊子の重さに感動しました。

さて庭です。八重原台地がゆるやかにうねり、庭の向こうには、池が広がります。東御市が分譲する時の条件は、生垣は構わないが塀はNGと。元は菅原で、庭にするためにトラック2台分の土を入れたそうです。

家は娘さんの別荘で、春から秋まで管理は清水さんが行っています。娘さんは園芸学科のOG、夫は種

苗会社勤務、と庭づくりを助けてくれる人材がいて、雨水は大きな貯水槽に貯めて使うとか。

イギリスに留学経験のある娘さんと、シェイクスピアの生家の庭を見て、これくらいの広さなら自分でも作れるのではないかと感じたそうです。

「親子の理想は、イングリッシュガーデン。加えてシェイクスピアの作品にでてくる植物を網羅してみたい。雑草も花のうち。草むしりの対象は、タンポポとクローバーだけ」とのことです。

実際は標高750メートルの地では冬の寒さと北風で思うようにならないことが多いそうです。イングリッシュガーデンに必須のリンゴの木は、植えても虫の被害でとても食べられないのだとか。

清水さんの庭は、明神館から歩いて5分と言われ

ふるさとだより

検記



カミの頭骨

題となり、両校交流のきっかけとなり、姉妹校となったとのこと。両校は100年以上の伝

から秋まで管理は清水さんが行っています。娘さんは園芸学科のOG、夫は種

清水さんの庭は、明神館から歩いて5分と言われ

昭和63(1989)年3月卒業 2024年 10月19日(土)開催

86期のみなさん! 今年は会員大会の当番期です

当日のご参加、お待ちしております。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 同窓会理事: 竹内 かおる (4組) | 代議員: 斎藤 宗治 (5組) |
| 代表代議員: 柳澤 雄次郎 (1組) | 藤田 修 (5組) |
| 代議員: 成澤 嘉彦 (1組) | 神野 岳 (9組) |
| 小柳 奈己 (3組) | 鳥海 和宏 (10組) |
| 小山 三三 (3組) | |



※ 120周年記念事業寄付金 86期は目標額に到達しました! 皆様のご協力、本当ありがとうございました。

—シリーズ—
学校探

石川県七尾高校との
姉妹校提携と

ニホンオオカミの頭骨

5月のゴールデンウィーク明けの信濃毎日新聞の記事に目が止まった。今年の元日に能登半島地震で被災した石川県七尾高校野球部と上田高校野球班との交流。上田高校野球班が震災で練習がままならない七尾高校野球部をゴールデンウィーク中に上田に招待し、練習試合、食事を共にした。その記事に「姉妹校」の言葉が出てきた。なぜ石川県の高校と姉妹校と思ひ、宮下校長から話をお聞きすることにした。両校が姉妹校になったのは



1999年、今から25年も前のことである。当時の関係者以外に同窓生で知る人は少ないのではないかと(同級生や知り合いに聞いても知らなかった)。そして、姉妹校提携の経緯にもびっくりした。姉妹校になる2年前の1997年、上田高校の教職員、PTAが視察研修で七尾高校を訪問。数が少ないニホンオオカミの頭骨が保管されていることが判明。上田高校も烏帽子岳の山麓(現在の豊殿地区)で捕獲され、明治11年に上田高校に寄贈されたと記録に残っている「ニホンオオカミ頭骨」を保有している。今回、学校の厚意で現物を初めて見る事ができた。普段は木の箱に収納され大切に保管されている。上田市の指定文化財にも指定されている。

この頭骨が両校で保管されていることが各々のPTA会報で紹介され、当時大きな話題となり、距離も離れていないが、ニホンオオカミの頭骨という不思議な縁で繋がった。そんな縁があつて、これまで会報で紹介した「SGH」「WVL」「高校生国際会議」「北陸新幹線サミット」では、上田高校が長野県、七尾高校が石川県の中心校として交流連携してきた。そして、震災後は義援金募金活動、班活動を通じた支援(剣道班や野球班などが招待、練習試合などで交流)のほか、PTA、OB会でも義援金や災害ボランティアなどを続けている。両校の姉妹校提携の経緯を大切にし、その趣旨である「相互の友好と親善を基調として生徒の学習活動、生徒会活動、部活動の交流、並びに同窓会、PTA、教職員の交流などを通じて、両校発展のために努力すること」をそれぞれの立場で引き続き邁進してほしい。(深町)



5連筒けん、筒けん、けん玉を持つ清水さん

子どもはゲームばかり、親もスマホばかりでコミュニケーションがとれない、というご家庭が最近多いそうです。そこで、大人も子どももハマル上田市発祥のスポーツトイを交流のきっかけにしてはどうでしょうか。清水さんはけん玉名人。NHK紅白歌合戦のけん玉イベントにも参加されるほどの腕前です。そんな清水さんは長年のけん玉の経験を元に「筒けん」を発明しました。筒けんはポップな色合いと工夫された構造で、従来のけん玉よりも遥かに簡単に遊べます。全身の協調運動や視覚の運動としても優れ、学校での導入や地域自治体のレクリエーションにも採用されています。けん玉愛好者のみならず保育・教育関係者、高齢者福祉関係者にまで筒けんを楽しみ、活用するコミュニティが広がっています。

筒けんには紐はありません。紐から解放されたことで、世代を超えて複数人で遊ぶことが可能です。専門家からも高く評価され、グッド・トイ2021「多世代交流賞」を受賞しました。紐を使わず縁を結ぶ上田発のニュースポーツ、筒けん今年10月12、13日には上田で筒けんフェスティバルが予定されています。皆さん、今のうちから腕を磨いておいてはいかがでしょう。(倉沢)



ニホンオオカミ

統と歴史を誇り、それぞれの地域で有数の進学校でもある。山々に囲まれた上田と、能登半島で富山湾を望む七尾。山と海と環境が異なり、距離も離れているが、ニホンオオカミの頭骨という不思議な縁で繋がった。そんな縁があつて、これまで会報で紹介した「SGH」「WVL」「高校生国際会議」「北陸新幹線サミット」では、上田高校が長野県、七尾高校が石川県の中心校として交流連携してきた。そして、震災後は義援金募金活動、班活動を通じた支援(剣道班や野球班などが招待、練習試合などで交流)のほか、PTA、OB会でも義援金や災害ボランティアなどを続けている。両校の姉妹校提携の経緯を大切にし、その趣旨である「相互の友好と親善を基調として生徒の学習活動、生徒会活動、部活動の交流、並びに同窓会、PTA、教職員の交流などを通じて、両校発展のために努力すること」をそれぞれの立場で引き続き邁進してほしい。(深町)



ベンチにすわる清水さん

たの道に迷ってしまいました。ハウスで花の苗を作っている人に尋ねると、あの辺は別世界だからわからないよと、言われました。イギリスの郊外に似ている一画でした。(星野)

紐なしで繋がる「筒けん」コミュニティの輪

90期 清水 悟さん

会員大会
81期 今年担当期です
10月19日(土)大勢のご参加をお待ちしています。
還暦祝を兼ねて大会を盛り上げましょう!!

- | | | | |
|----|------------|------------|------------|
| 理代 | 中村 和宏 (5組) | 代表代議員 | 丸山 忠宏 (5組) |
| 議 | 小澤 栄子 (1組) | 掛川 理恵 (1組) | 中村 秀幸 (2組) |
| | 緑川 直彦 (2組) | 小池 徹 (2組) | 堀部 俊行 (3組) |
| | 小林 利佳 (5組) | 宮阪 和幸 (8組) | |

渡辺皮膚科・形成外科
クリニック

副院長 渡辺 朋美 (81期2組)
上田市小牧374-3 TEL:0268-29-1112

ぐりっぷ建築設計事務所
GRIP Architectural Design Office

緑川 直彦 (81期2組)
千曲市上徳間2417-1 TEL:026-276-2808

内科・呼吸器内科・アレルギー科
日新堂 病院
宮坂 崇 (81期5組)
上田市中央3-14-20
TEL:0268-22-0558 FAX:0268-26-3888

同期会だより

【62期】

昭和39年、母校を巣立った私共62期生は本年卒業60周年を迎えた。

62期の同期会活動は、全国同期会として40・45周年に東京で開催した。50周年には地元上田にて開催。記念事業として文集の発行、同窓会への寄付等を行った。55周年は新元号「令和」を祝う会とした。60周年となる本年は再び上田に県内外より63人が集合。祝宴は同期全員の健闘を祝しての乾杯で始まり、大盛會となった。元合唱班メンバーのリードにより凱歌・讃歌を熱唱して最後の同期会は終了した。

(柄澤 堯)

【72期】

わが同期の近況では、3月に代表代議員を務めてくれた金子義幸氏が残念なことに急逝されました。ほかにも多くの同期・恩師が他界しています。謹んでご冥福をお祈りいたします。後任として私が務めさせていただくことになりました。

ろしくお願いいたします。

また、甲田英俊氏も副理事長の任を降りられました。同期を代表してご慰労申し上げます。

今年卒業50年の節目の年であり、72期として学校への記念品贈呈に取り組み予定です。皆様のご協力をお願いいたします。

【82期】

上田高校を卒業して、早40年が経とうとしています。私たち82期も、人生の大きな節目の年となる還暦を迎えようとしています。

本年10月19日(土)上田東急REIホテルにて上田高校同窓会の会員大会が開催されます。多くの同期の皆さんのご参加をお願いいたします。

これまでご協力いただいた方々に感謝申し上げますと共に、さらに多くの旧友の皆さんにもお声がけを頂き、より一層同期の繋がりを広げていきたいと思っております。ご協力をお願い致します。

(宮島 聖二)

【92期】

92期は卒業後30年という節目を迎えました。振り返ればあつという間の30年でしたが、今でも高校時代の思い出は色あせることがありません。

卒業後、同窓会として特別な活動はありませんでしたが、創立120周年記念事業をきっかけに2020年1月2日に同窓会を開催し、恩師の皆さまを含め総勢90人で旧交を温めることができました。寄付も100人の皆さまにご協力いただき、誠にありがとうございました。

2025年には当番期が控えておりますので、また同期が集まって盛り上げていきたいと思っております。

(斉藤 達也)

OB会つうしん

◆バレーボール班

バレーボール班はOB約350人、OG約230人で現役チームの支援や、1月3日に現役生と「新年ポールつき始め」の交流を行っています。

また、今年度は通常の活動支援金に加え、ユニフォーム新調に伴う資金援助も行いました。

バレーボールに限らず、どの競技においても練習を重ね、できなかったことができた時、スキルが一段階上達した時、選手は一層その競技にハマるものです。

現役生には、短い高校

◆硬式庭球班

硬式庭球班OB会は、70期の小林洋一氏を会長に組織されていますが、新型コロナウイルスの影響で令和2年からは活動を休止しています。それまでは毎年夏に現役生を交えての試合の開催と現役部員への指導、支援を行っておりました。

この会は初代顧問の故安江昭祐先生の呼びかけにより始められたもので、累計51回を数えるまでになりました。

中心メンバーが50代後半で、若い世代の参加者が少ないのが目下の悩みです。個人競技のため連帯感が薄いのが原因か、とも感じています。

テニスは一生涯続けられるスポーツですので、OB同士で一生のお付き合いができるという魅力もあります。コロナ収束を機に今年度は再開にこぎつけたいものです。

(75期 櫻井 雅之)

卒業20周年同期会を支援します

同窓会では、卒業20周年を迎えられた期の皆様が記念の同期会等を開催される際には支援をしております。しかしながら、新型コロナウイルス禍の影響により、2018年の96期の開催を最後に事務局からも当該期の皆様に積極的なお声がけができず、開催されておられません。

既に20周年を迎えられた97・98・99・100・101期の皆様、また今年20周年を迎えられる102期の皆様、自由な往来や交流が可能になった今、記念同期会で旧交をあたためませんか？事務局でご協力もさせていただきますので、ぜひお声掛け下さい。

TEL.0268-22-3146
E-mail: uhd@ueda.ne.jp

96期の皆様へ

1998(平成10)年3月卒業

お元気にお過ごしでしょうか？
今年度は私たちが会員大会の当番期となります。
同期の皆様の多数の参加、御協力をお願いいたします。



代表代議員：佐口 哲也 (1組) 代議員：山口 幸彦 (8組) 大塚 哲也 (9組)

2024年度 年会費納入について

クレジットカード、スマホアプリ決済利用が可能です

同窓会の事業運営は、同窓生各位から納入されます年会費を主な財源としており、納入いただきました年会費は、同窓会活動はもとより、公益目的事業として在校生の学力向上や学習環境整備など、母校の教育振興のために活用させていただいております。

同窓生の皆様には、引き続き、より多くのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、年会費納入がより簡便にできるように、昨年8月よりクレジットカードによる納入を、そして今年8月からはスマホアプリ決済も利用できるようにいたしました。納入にあたっては、こちらもぜひ、ご利用ください。

※経費削減のため、既に「終身会費・年会費を納入されている方」および金融機関の「口座振替手続をされている方」にも発送専用の払込用紙を一律同封しております。ご理解の程、よろしくようお願い申し上げます。

◎年会費

1口 2,000円以上
◎終身会費
80歳以上で一括5,000円以上納入されますと、次年度以降の年会費は免除となります。

◎納入方法

1 同封の「郵便局・ゆうちょ銀行専用払込取扱票」でのお払込み
お近くの郵便局にて納入をお願いいたします。

※手数料は同窓会負担。(納入者負担となっていた窓口での現金納入に伴う手数料は昨年11月に廃止されました)
2 同封の「コンビニエンスストア専用払込票」でのお払込み
※手数料は同窓会負担

次の2通りの方法がございます。
(1) コンビニエンスストアでの納入
(2) スマホアプリ決済での納入
(今年8月より)

「コンビニエンスストア専用払込票」に印字されていますバーコードを

スマートフォンでの決済アプリ(注一)にて読み込み、コンビニ店頭へ行かなくても、自宅で納入が可能です。(注二)

(注一) 楽天ペイ/d払い/au PAY/楽天銀行コンビニ支払/J-Coin 請求書払い/PayB/銀行Pay /LINE Pay(2025年4月末で取扱終了)でご利用できます。

(注二) アプリ決済で納入したあとでもコンビニから払込みできてしまいますのでご注意ください。

※この払込票は金額訂正が出来ませんので、2口以上納入していただける場合は「郵便局・ゆうちょ銀行専用払込取扱票」を利用いただくか、後記のクレジットカードでの納入をお願いします。

3 クレジットカード決済での納入
「一般社団法人上田高等学校同窓会」HPのリンク先から、または左記QRコードをスマートフォンで読み込んで「上田高



等学校同窓会年会費納入サイト」にお入りいただき、納入する方法です。いつでもどこでもパソコンやスマートフォンで納入が可能です。

4 口座振替での納入
年会費の口座振替を取り扱っている金融機関は次のとおりです。
(1) 八十二銀行
(2) ゆうちょ銀行
(3) 上田信用金庫
(4) 三井住友銀行

(引落し時期は4行全て毎年10月下旬になります)口座振替での年会費納入を希望される方は、同封の返信用封筒またはファックスにて裏面の「年会費口座振替申込書」を事務局までお送りください。折り返し、必要書類をお届けいたします。

※お願い
金融機関への振替請求手続きの関係上、年会費口座振替申込書は、2024年8月末までに到着するようにお送りください。

5 三菱UFJ信託銀行(旧東洋信託銀行)の「特約付金銭信託」により年会費を納入されている皆様へのお願い
同行の金銭信託からの年会費引落しにつきまして

は、預託金が僅少となったため、年会費の引落しができないケースが増えています。預託金の残高等をご確認のうえ、前記の他の方法による年会費の納入へのご変更をお願いいたします。

連絡先住所等変更届の送付について

連絡先や住所等が変更になった方は、裏面の《連絡先住所等変更届》にご記入のうえ、同封の返信用封筒にて同窓会事務局までお送りください。

なお、経費削減のため、できましたらファックスまたはeメールにて、氏名、

住所等の必要事項を裏面の《連絡先住所等変更届》に準じて、ご連絡いただけたら幸いです。

eメールにてご連絡の場合受信確認返信メールに四季折々の校門の写真を添付いたします。

※上田高等学校同窓会ホームページのトップページ右肩のアドレスをクリックするとアドレス(ud@ueda.ac.jp)が打ち込まれた状態でメールソフトが立ち上がります。上田高等学校同窓会ホームページは、「上田高校同窓会」で検索していただくようにヒットします。

実際に居住するご住所をお知らせください!!

郵便局では、その住所に宛名の本人が住んでいることが配達の基本になります。
A(保護者など)様方B(本人)様とあっても、Bの在住を郵便局で確認していなければ基本的に配達しないという決まりだそうです。
会報のお届けが確実にできるよう、現住所をご連絡ください。ご協力をお願いします。

お問い合わせ・送付先

一般社団法人 **上田高等学校同窓会**
事務局(同窓会館内)

〒386-0024 上田市大手 1-9-8
TEL./FAX.0268-22-3146
E-mail: uhd@ueda.ne.jp

年会費口座振替申込書

次の何れかの金融機関に、○印を付けてください。

1. 八十二銀行 2. ゆうちょ銀行 3. 上田信用金庫 4. 三井住友銀行

*口座振替時期は、八十二銀行・ゆうちょ銀行・上田信用金庫・三井住友銀行の4行全て、10月下旬を予定しております。

氏 名 _____ (_____ 期 _____ 組)

〒 _____

住 所 _____

携帯 (_____) - TEL. (_____) -

(注) 金融機関への振替請求手続の関係上、この「年会費口座振替申込書」は、2024年8月末までに到着するようお送りください。

----- キ リ ト リ セ ン -----

連絡先住所等 変更届

年 月 日 記入

卒業年次	大・昭・平・令	年卒業	第	期	組
ふりがな					性別
氏 名					男
	(旧姓)				女
勤務先 職業又は 在籍学校	TEL. (_____) -				勤 務 在学中
現住所	〒 _____				
	携帯 (_____) - TEL. (_____) -				
出身地 (帰省先)	〒 _____				
	連絡先 TEL. (_____) -				
最終学校名	大 学・大学院 短大・専門学校			学部 学科	
所属班	班 同好会			班 同好会	

※上記に変更のあった場合、必ずお知らせくださるようお願いいたします。

※物故のご連絡は、逝去された年月日をご記入ください。

→ 年 月 日 ご逝去

TEL / FAX 0268-22-3146 E-mail: uhd@ueda.ne.jp

【生徒数】 母校の状況 [令和6年度]										
学 年	全 日 制				定 時 制					
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計	
クラス数	8	8	8	24	1	1	1	1	4	
生徒数	男	147	141	172	460	4	14	16	2	36
	女	175	177	144	496	19	9	10	1	39
	計	322	318	316	956	23	23	26	3	75

生徒数：全定合計 1,031人（男 496人・女 535人） 教諭・講師 87人 事務職員・助手 12人
 校長：宮下 美和 全日制教頭：阿部 力 定時制教頭：横田 真 事務長：松本 明久

■ 2024 年度入試 合格校一覧

学校名		現役	既卒	学校名		現役	既卒	学校名		現役	既卒	学校名		現役	既卒	
●国立大学計		120	18	横浜市立	3	2	実践女子	1	立正	2		清泉水学院	4	4		
北海道	3	1	長岡造形	1		芝浦工業	8	2	早稲田	5	2	長野保健医療	4	2		
帯広畜産	1		新潟県立	3		順天堂	14		神奈川	7	2	松本	2	2		
東北	3	2	新潟県立看護	1		上智	3	3	神奈川工科	2		岐阜聖徳学園	2	2		
福島	1		富山県立	1	1	昭和	1	1	関東学院	1	1	愛知学院	2	2		
茨城	2		都留文科	2	2	昭和健康	6	6	相模女子	2	2	椋山女学院	6	6		
筑波	2		長野県看護	1		成蹊	2	2	横浜美術	1	1	中京	2	2		
宇都宮	2		長野県立	4		成城	2	2	新潟医療福祉	2	2	名古屋外国語	4	2		
群馬	8		諏訪東京理科	1	1	専修	13	13	金沢学院	1	1	南山	2	2		
埼玉	3	1	岐阜薬科	1		大東文化	5	2	金沢工業	1	1	長浜バイオ	1	1		
千葉	4	1	愛知県立芸術	1		玉川	4	4	北陸学院	8	1	京都産業	3	3		
電気通信	2					多摩美術	3	3	山梨学院	1	1	同志社	3	3		
東京	1		●私立大学計	447	88	中央	21	1	佐久	4	4	佛教	10	8		
東京医科歯科	1		酪農学園	1	1	津田塾	3	3	清泉女子学院	4	4	立命館	1	2		
東京外国語	2		岩手医科	1	1	帝京	1	1	長野保健医療	4	2	龍谷	1	1		
東京学芸	5		国際医療福祉	5	1	東海	5	1	松本	2	2	関西	10	1		
東京工業	1	1	自治医科	1	1	東京音楽	2	2	岐阜聖徳学園	2	2	近畿	4	1		
東京農工	2	1	群馬パース	2		東京家政	1	1	愛知学院	6	2	関西学院	4	2		
横浜国立	3	1	高崎健康福祉	8		東京経済	1	1	椋山女学院	6	6	甲南大学	4	2		
新潟	5		浦和	2	2	東京工科	4	4	南山	2	2	神戸薬科	1	1		
富山	15	2	城西	1		東京工芸	2	2	名古屋外国語	4	2	私立短期大学	1	2		
金沢	11	1	埼玉医科	1		東京女子	2	2	防衛医科大学校	3	1	海外建学(韓国・台湾)	3	3		
福井	2		獨協	1		東京造形	2	2	専門学校等	3	3	専門学校等	5	5		
山梨	2		日本医療科学	1	1	東京電機	2	2	就職							
信州	25	2	文教	10		東京都市	4	4								
静岡	5	1	常磐	2	2	東京農業	14	14								
名古屋	1		秀明	1	1	東京薬科	1	1								
滋賀	1		淑徳	1	1	東京理科	5	2								
京都	1		千葉工業	7	2	東邦	6	6								
大阪	3	1	中央学院	6	2	東洋	21	12								
神戸	1		青山学院	6	2	日本	9	3								
広島	1		亜細亜	1	1	日本女子	2	2								
徳島	1		桜美林	1	1	文化学園	1	1								
高知	1	1	大妻女子	2	2	法政	33	2								
九州	1		学習院	2	1	星薬科	6	6								
●公立大学計	32	7	北里	11	2	武蔵	2	2								
旭川市立	1		杏林	2	2	武蔵野	8	1								
群馬県立女子	1		慶應義塾	1	1	武蔵野美術	5	5								
高崎経済	4		工学院	4	1	明治	19	4								
前橋工科	2		國學院	4	1	明治学院	5	5								
茨城県立医療	1		国際基督教	1	1	明治薬科	2	2								
埼玉県立	2		国士館	1	1	明星	5	2								
東京都立	4		駒澤	9		立教	10	5								

学習指導要領 改訂前の大学入試
 進路指導主事 甲田 泰広
 日頃、同窓生の皆様には本校の教育に温かいご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。今春の卒業生は前学習指導要領の最後の大学入試となった学年です。全国的に「安全志向」の可能性も指摘されましたが、志望動向には例年と大きな変化がありませんでした。本校生も最後まで

自分の志望を貫こうとした生徒が多く、国公立大学に152人、私立大学にのべ447人合格しました。また過年度生の健闘もあり、現浪合わせて東大をはじめ京大、大阪大、東北大などの旧帝大すべてに合格者がありました。医学部医学科は国公立大では信大に3人、富山大1人、ほか私立大でも複数合格することができました。また薬学系に30人近く、農学系は20人以上合格があったのが特徴的でした。これらは同窓生の

皆様の支援によるものもあり感謝申し上げます。変動の世の中といわれませんが、今後も時代に即した人材育成に努めたいと思います。引き続きご支援いただきたいと思います。

同窓会事務局からのお知らせ

●期別寄付
 ★64期 海外研修支援金として母校へ 139,801円

●篤志寄付 ※敬称略
 ★58期 同窓会へ 80,402円
 ★山口 博(79期) 同窓会へ 50,000円

●寄贈図書
 (令和5年6月~6年5月) ※敬称略
 ★人を動かすモチベーション フォクター実践手法 山口 博(79期)
 ★運を引き寄せる宇宙の法則 他2冊 押金 美和(94期)
 ★小宮山栄(54期) 著 著のはなしを聞いてくれ 他4冊 赤池 三男(58期)

●販売図書のご案内
 お申込みは同封郵便振替用紙で

★上田高校百年史 1,500円(送料込)
 ★上田高校ものがたり 1,500円(送料込)
 ★上田高校史 1,500円(送料込)
 ①草創編 ②中学前編
 ③中学後編 ④高校第一篇
 各一冊1,500円(送料込)
 ★校歌等CD 1,000円(送料込)
 ★復刻版 母校の思い出(CD) ※創立60周年を記念して作成されたソノシートを、デジタル音源化 1,000円(送料込)

広報担当 安齋 理江(80)
 副理事長 深町比呂志(77)
 副委員長 田口 敬祐(73)
 委員 星野 郁雄(71)
 " 松井 一明(74)
 " 川端 知恵(75)
 " 土屋 章子(76)
 " 小柳 奈己(86)
 " 倉沢進太郎(107)
 編集委員 中村 和宏(81)

尚、今年4月からの配達運賃値上げに伴い、書籍送料値上げさせていただきます。

昭和53年3月卒業

76期のみなさんへ

今年の会員大会は **10月19日(土)開催**です。
 奮っての参加、お願いします。

代表代議員：高橋 敏文 (7組)
 代議員：久田 照重 (1組)
 長井 哲朗 (2組)
 室沢 治久 (2組)
 齊藤 敦 (3組)
 倉沢 玲子 (4組)
 土屋 徹 (5組)
 松尾 廣久 (6組)
 倉沢 史子 (7組)
 横関 仁 (8組)
 山越 雅明 (2組)

同窓会副理事長

